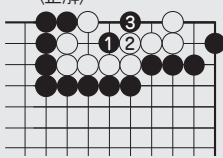
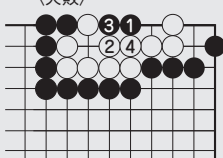


詰碁解答 (問題は57頁)

(正解)

 黒1の方が正解です。白2ツギの一手ですが、そこで黒3ハネが好手。白はダメヅマリのため手が出せません。

(失敗)

 黒1オキも正解に見えますが、白2と抵抗されてコウとなつては失敗です。

詰将棋解答 (問題は57頁)

(正解)
 ▲2一金△同玉▲3一飛△1二玉▲3二竜△同金▲同飛成△2二歩▲2三金までの九手詰め。

(解説)
 初手▲2一金が打ちづらい手。△2三玉なら▲2二飛以下早詰み。三手目▲3一飛がこの一手の好手。△同玉なら▲3三竜以下駒余り。五手目▲3二竜が実戦的な攻めで以下は金を逆用して詰め上がります。

一般社団法人
 全日本建設技術協会
 令和元年度理事・監事等構成

会 長 大石 久和

副 会 長 寺本 邦一
 小川 富由
 小原 恒平
 三浦 隆

理 事 西植 博
 松本 直也
 藤井 元生
 宇賀神 義宣
 天沼 宇雄
 和田 眞
 御園 直樹
 猿田 佳三
 梅澤 賢一
 江幡 光博
 長繩 知行
 服部 洋平
 阿部 雅昭
 片山 秀樹
 王丸 義明
 山口 直宏

専務理事 泊 宏

常務理事 西成 秀幸

監 事 染矢 康弘
 青木 秀幸

編集後記

本号の特集では、「社会資本の戦略的維持管理～維持管理のアセットマネジメント～」をテーマとして、道路、河川、公園、下水道等の維持管理の取組みを紹介いただきました。執筆者の皆様には、業務ご多忙のなかご協力いただき、ありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

笹子トンネルの事故をきっかけに始まったインフラ老朽化対策も、それぞれの分野で多くの事例が作成されつつあり、近年の人工知能やドローンといった最新技術を活用した維持管理の研究開発も進んできています。

また、経済財政運営と改革の基本方針には、「インフラの統廃合や広域的な取組みの推進」、「予防保全の徹底によるライフサイクルコスト低減」といった方針も示され、現在の取組みにとどまらず、更なる高度な取組みが求められている現状です。

しかしながら、町の約3割、村の約6割で橋梁保全業務に携わる土木技術者が存在しないなど、維持管理を担う体制は決して万全なものではなく、国よる支援など、インフラ老朽化に携わる人材が総力戦で現在の厳しい状況に向き合っていく必要があります。

今回ご紹介頂いた取組みは、各施設を代表する先進的な事例となっています。これらを参考に、各地での横展開や発展的取組みにつながることを願っております。

(副委員長 関 信郎)

月刊「建設」編集委員

委 員 長	遠藤 仁彦	委 員	福田 隼登	委 員	岩川 万丈
			中沢 優也		藤木 睦雄
副委員長	吉岡 大藏		坂ノ上 有紀		松井 大生
	永野 正千		小澤 悠		上小林 達弥
	古堅 宏和		金子 陽輔		久保 宏満
	大坪 祐紀		林 昌宏		市川 雅代
	関 信郎		道谷 健太郎		萩原 正幸
	三宅 雅樹		上野 巧		桑嶋 健
	出水 孝征		荒木 洋平		三輪 晴文

(令和2年2月1日現在)

広告掲載に関するお問合せ先
 一般社団法人 全日本建設技術協会 事業課 機関誌編集担当
 TEL 03 (3585) 4546・FAX 03 (3586) 6640 E-mail : kensetsu@zenken.com

※本誌の内容の全部または一部について、法律で認められた場合を除き、無断で転載・複写等することを禁じます。

第64巻 第2号

発行 一般社団法人 全日本建設技術協会

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル7階

TEL : 03 (3585) 4546 FAX : 03 (3586) 6640

URL : <http://www.zenken.com/>

印刷 大盛印刷株式会社 TEL : 03 (3971) 1246

(発行数61,100部)